

平成30年度 第1回 医療介護連携ミーティング 報告書

日時	平成30年9月17日(月) 9:30~12:30
場所	高松市役所13階 大会議室
参加者	111名 【内訳】○医師13人 ○歯科医師4人 ○薬剤師10人 ○保健師・看護師・訪問看護師25人 ○歯科衛生士4人 ○介護支援専門員17人 ○PT・OT・ST14人 ○MSW・CSW・相談員16人 ○高松市消防局5人 ○施設長3人
内容	<p>◆総合司会:松本委員</p> <p>1 グループワーク(事例検討)</p> <p>テーマ:「在宅医療と救急医療の接点を探る —患者にとって不本意な救急搬送をさけるために—」</p> <p><u>コーディネーター</u> 三宅 敬二郎(在宅医療介護連携推進会議委員 在宅診療敬二郎クリニック院長)</p> <p><u>コメンテーター</u> 廣瀬 友彦 香川県医師会 救急災害医療・医療政策担当常任理事 香川県メディカルコントロール協議会委員、広瀬病院院長 福田 洋 高松市みんなの病院 副院長・救急科責任者 大北 真哉 高松市みんなの病院 脳神経外科医長・救急科医長 濱崎 典彦 高松市消防局 消防防災課 課長 消防司令長 救急救命士</p> <p>・4つの事例をグループごとに分けて意見交換を行った ・問題・課題とその対応策をグループごとに発表を行った</p> <p>2 ミニ討論会</p> <p>テーマ:「高松市の在宅医療における救急バックアップ体制を考える」</p> <p><u>コーディネーター</u> 吉澤 潔(在宅医療介護連携推進会議委員長 久米川病院 院長)</p> <p><u>発言者</u> 三宅 敬二郎、廣瀬 友彦、福田 洋、大北 真哉、濱崎 典彦</p>